

科目名	相談援助						
	【卒業必修】 【保育士必修】						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	前期	単位数	1単位
担当教員	木村 淳也						

内容および計画	保育者にとって必要な相談援助の価値、倫理をはじめとして、相談援助の全体について学びます。さまざまな援助の進め方、かかわり方の基盤となる専門的援助技術の体系を学び、利用者と適切にかかわる方法を選択する力を共に育みましょう。
1	相談援助の概要 ・相談援助の意義について学ぶ
2	相談援助の概要 ・相談援助の理論について学ぶ
3	相談援助の概要 ・相談援助の機能について学ぶ
4	相談援助の概要 ・相談援助とソーシャルワークについて学ぶ
5	相談援助の概要 ・保育とソーシャルワークのかかわりについて学ぶ
6	相談援助の方法と技術 ・相談援助の対象について学ぶ
7	相談援助の方法と技術 ・相談援助の過程について学ぶ
8	相談援助の方法と技術 ・相談援助の技術について学ぶ
9	相談援助の具体的展開 ・計画・記録・評価について学ぶ
10	相談援助の具体的展開 ・関係機関との協働について学ぶ
11	相談援助の具体的展開 ・多様な専門職との連携について学ぶ
12	相談援助の具体的展開 ・社会資源の活用・調整・開発について学ぶ
13	虐待の予防と対応策の事例分析
14	障がいのある子どもとその保護者への支援等の事例分析
15	ロールプレイなどによる事例分析

教科書	タイトル	保育者のための相談援助				
	著者名	小林 育子(著), 日高 洋子(著), 小館 静枝(著)	出版社	萌文書林		
	ISBN	9784893471628	発行年	2011		

参考書	「考え・実践する保育相談支援」、保育出版社、2012年 「事例で学ぶ 保育のための相談援助・支援」、同文書院、2013年 「保育所保育指針解説書」、フレーベル館、2008年
-----	--

成績評価	評価方法		割合
	授業内レポート		40%
	期末レポート		60%

学習到達目標	相談援助の概要について理解する。 相談援助の方法と技術について理解する。 相談援助の具体的展開について理解する。
--------	--

先修条件	
------	--

その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞などで身近な福祉に関する課題について知識を得るよう心がけてください。</li> <li>・講義では自分の意見を大切にすると共に、他者の意見も大切にしよう心がけてください。</li> <li>・参考資料、配布資料等を用いて、復習、予習を心がけてください。</li> </ul>
-----	---